電子印鑑なら
GMOサイン

事業者の皆さま向け
電子契約のご利用について

GMOグローバルサイン・HD
GlobalSign

目次

CONTENTS

01 会社概要

02 電子契約とは？
メリットと紙契約との違い

03 署名手順

04 署名済み文書の
保管方法と
アカウント作成方法

05 よくある質問

06 お問い合わせ

会社概要

会社概要



電子認証事業および創業以来提供しているホスティング事業から、AI・IoTを活用したサービスにいたるまで、ITのチカラでお客さまのビジネスを支えています。

会社名	GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
本社所在地	東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー
事業内容	各種インターネットソリューションの開発・運用 電子認証・印鑑事業*1 / クラウド・インフラ事業*2 / DX事業*3
代表者名	代表取締役社長執行役員　青山 満
設立	平成5年12月
資本金	9億1,690万円
上場区分	東京証券取引所 プライム（証券コード：3788）
連結従業員数	社員999名
加盟団体（抜粋）	①日本ネットワークセキュリティ協会　③デジタルトラスト協議会 ②トラストサービス推進フォーラム　④一般社団法人日本クラウド産業協会（ASPIC）
取得済みの認証	ISMAP / JIIMA 電子取引ソフト法的要件認証 令和3年改正法令基準 / ISO/IEC 27017 / AICPA SOC

*1
『SSLサーバ証明書』発行実績 2,800万枚以上 (国内シェアNo.1※)
『電子印鑑GMOサイン』 導入企業数 350万社以上 (2023年11月末時点)

*2
提供実績29年
クラウドインフラサービス販売パートナー数 約5,800社
(2023年12月末時点)

*3
『GMOおみせアプリ』導入店舗数
約2万8千店 (2024年6月末時点)

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

電子契約とは

電子契約とは？メリットと紙契約との違い

電子印鑑なら GMOサイン

電子契約とは

紙の押印に代わり、電子署名で契約を締結する仕組みです。

電子契約を使うメリット

1 締結コストの削減
印紙代・郵送費・保管コスト等、契約にかかるコストを削減

2 契約手続の高速化
紙のやり取りや郵送が不要。締結までスピーディー

3 ガバナンス（内部統制）強化
改ざん防止や履歴管理により、契約の信頼性と管理性が向上

電子契約と紙契約の違い

項目	紙契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ（PDF）
押印	印鑑	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

法的効力を証明する仕組み

電子契約の法的効力を支える2つの仕組み

電子署名
本人性の担保

＋

タイムスタンプ
完全性の担保

1 誰が署名したのか
本人証明

2 いつからその状態か
非改ざん性

3 いつ署名したか
存在証明

本人証明・非改ざん性・存在証明が揃うことで
法的効力の高い電子契約となります

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

電子帳簿保存法への対応状況

電子印鑑なら GMOサイン

電子契約は、電子帳簿保存法第2条第5号『電子取引』に該当し、その電磁的記録の保存については、同7条の要件に従う必要があります

	電子帳簿保存法第7条の要件	GMOサインの対応状況
措置	①タイムスタンプが付与されたデータを授受 ②受領後2カ月と概ね7営業日以内にタイムスタンプの付与 ③データの訂正削除を行った場合にその記録が残るシステム又は訂正削除ができないシステムを採用 ④訂正削除の防止に関する事務処理規定を策定、運用、備え付け**上記いずれかの方法を充足する必要がある**	日本データ通信協会の**認定タイムスタンプ**の押印 認証事業者発行の電子証明書による電子署名による情報確認 **GMOサインは左記のうち①を充足している**
場所	国税に関する法律が定める『保存場所』（規則2条2項2号） ※電磁的記録が『保存場所』外のサーバーにある場合であっても、ディスプレイに出力できれば『保存場所』に保存されているものと取り扱われます。	**システム（GMOサイン）から電子契約（電子で締結した契約書）をディスプレイ（パソコン等）に出力（表示）ができることで要件を充足している**
期間	国税に関する法律が定める『期間』 法人事業者の場合、7年間 （欠損金の繰越控除をする場合は最長で10年間）	保管期限は無期限
保存	1) 見読性の確保 2) システム概要書類の備付 3) 検索機能 ※検索要件（取引年月日、取引先、取引金額）	1）ディスプレイ上・書面上で出力が可能 2）サービスサイト上に掲載 3）取引先、取引年月日、取引金額等により検索が可能

・国税庁電子帳簿等保存制度特設サイト
・電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法等の特例に関する法律
・電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法等の特例に関する法律施行規則

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

立会人型（契約印タイプ）

電子印鑑なら GMOサイン

電子契約システムでメール認証などを行い、サービス事業者の電子証明書で署名する方法です。



インターネット環境とメールアドレスがあれば、無料で利用可能

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

セキュリティ

電子印鑑なら GMOサイン

システム防御

WAF
不正な攻撃からシステムを保護

通信の暗号化
SSLにより通信を暗号化し、盗み見や改ざんを防止

セキュリティ診断
外部のセキュリティ専門業者によるぜい弱性診断を定期的に実施

データ保護

専用環境(HSM)で署名鍵保管
すべての署名鍵は、堅牢な環境で生成・保管し、不正利用を防止

ファイル暗号化
1つ1つの契約データごとに個別の暗号化を実施し安全に保管

データバックアップ
すべての契約データを毎日バックアップ。月次・年次でも実施

内部統制

操作ログ管理機能
契約文書の閲覧やダウンロードなど各種操作を保存しており追跡が可能

多要素認証・IP制限・SSO
ワンタイムパスワードなど高度な認証方法により社外からの業務外のアクセスや情報漏洩対策も万全

第三者認証

WebTrust
厳格な審査をクリア

ISO/IEC 27001:2013
JIS Q 27001:2014（認証取得済）

SOC2
Type-1・Type-2報告書

ISMAP

サポート

連絡窓口
電話・メール・ウェブフォーム・ウェブ会議システム・ウェブチャット

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

GMOサインの5つのポイント

電子印鑑なら GMOサイン

信頼性

身元確認済み電子証明書

国内シェアNo.1の電子認証局と連携

2,500万枚以上の発行実績。国際基準(WebTrust)を満たす高い信頼性を実現。

Adobe Approved Trust List

Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe Readerで電子署名の有効性を簡単に検証できます。

法対応

タイムスタンプ

認定タイムスタンプを標準付与

時刻保証・非改ざん性を確保。各種法令にも対応します。
※セイコーソリューションズ社の認定タイムスタンプを標準付与

税務対応も安心

電子帳簿保存法に標準対応

検索機能・見読性を標準搭載。電子契約を紙に印刷せず長期保存できます。

使いやすさ

立会人型電子署名に対応

費用の負担無しで締結が可能

電子契約事業者名義の証明書で署名するため、費用負担がありません。メール認証でスピーディに契約締結できます。

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

署名手順

契約締結までの流れ

電子印鑑なら GMOサイン

契約相手（事業者）の作業　自治体の作業

1
落札者決定

2

電子契約利用申出書提出
事業者の作業

3
署名依頼を送信

4

電子署名
事業者の作業

5
電子署名

6

契約締結

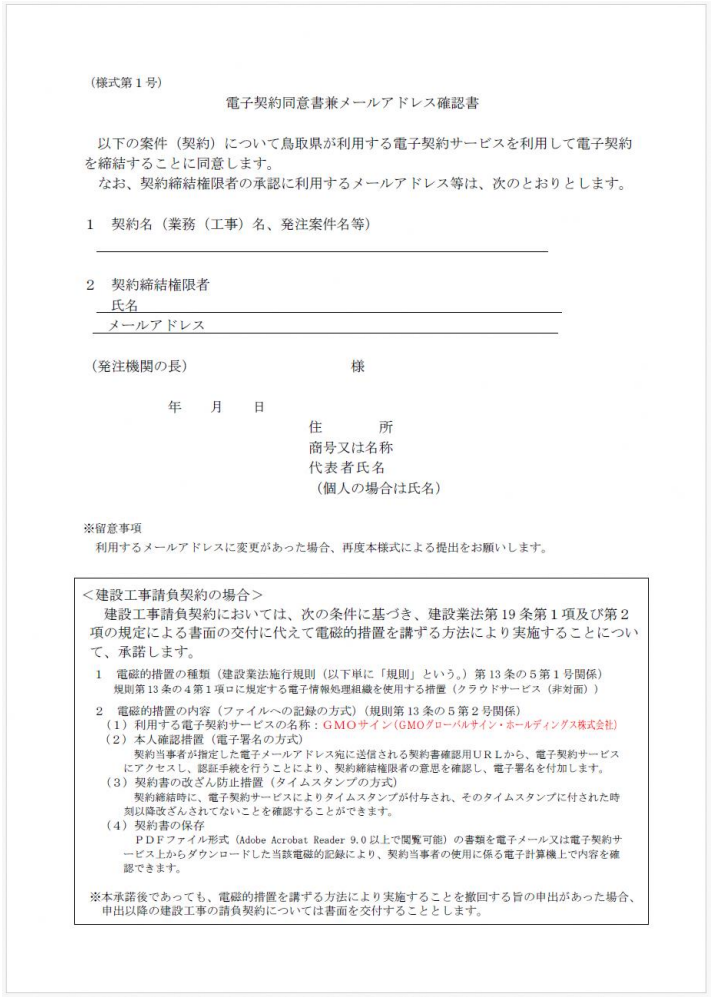
© GMO GlobalSign Holdings K.K.

step 1

電子契約利用申出書の提出

電子印鑑なら GMOサイン

電子契約の利用には、電子契約利用申出書の提出が必要です。
申出書に決裁権限者の氏名・組織名・メールアドレスを記載いただき、
提出されたメールアドレス宛てに署名依頼メールを送信します。



（様式第１号）

電子契約同意書兼メールアドレス確認書

以下の案件（契約）について鳥取県が利用する電子契約サービスを利用して電子契約を締結することに同意します。
なお、契約締結権限者の承認に利用するメールアドレス等は、次のとおりとします。

１　契約名（業務（工事）名、発注案件名等）

２　契約締結権限者
氏名
メールアドレス

（発注機関の長）　様

年　月　日

住　所
商号又は名称
代表者氏名
（個人の場合は氏名）

※留意事項
利用するメールアドレスに変更があった場合、再度本様式による提出をお願いします。

＜建設工事請負契約の場合＞
建設工事請負契約においては、次の条件に基づき、建設業法第19条第１項及び第２項の規定による書面の交付に代えて電磁的措置を講ずる方法により実施することについて、承諾します。
１　電磁的措置の種類（建設業法施行規則（以下単に「規則」という。）第13条の５第１号関係）
規則第13条の４第１項ロに規定する電子情報処理組織を使用する措置（クラウドサービス（非対面））
２　電磁的措置の内容（ファイルへの記録の方式）（規則第13条の５第２号関係）
（１）利用する電子契約サービスの名称：GMOサイン（GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社）
（２）本人確認措置（電子署名の方式）
契約当事者が指定した電子メールアドレス宛に送信される契約書確認用ＵＲＬから、電子契約サービスにアクセスし、認証手続を行うことにより、契約締結権限者の意思を確認し、電子署名を付加します。
（３）契約書の改ざん防止措置（タイムスタンプの方式）
契約締結時に、電子契約サービスによりタイムスタンプが付与され、そのタイムスタンプに付された時刻以降改ざんされてないことを確認することができます。
（４）契約書の保存
ＰＤＦファイル形式（Adobe Acrobat Reader 9.0以上で閲覧可能）の書類を電子メール又は電子契約サービス上からダウンロードした当該電磁的記録により、契約当事者の使用に係る電子計算機上で内容を確認できます。

※本承諾後であっても、電磁的措置を講ずる方法により実施することを撤回する旨の申出があった場合、申出以降の建設工事の請負契約については書面を交付することとします。

提出方法

タイミング	契約相手方の決定後
回数	契約案件ごと
提出方法	メール

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

step 2 署名依頼メールを確認

電子印鑑なら GMOサイン

署名依頼メールが届いたら、メール本文の「文書を確認する」をクリックします。



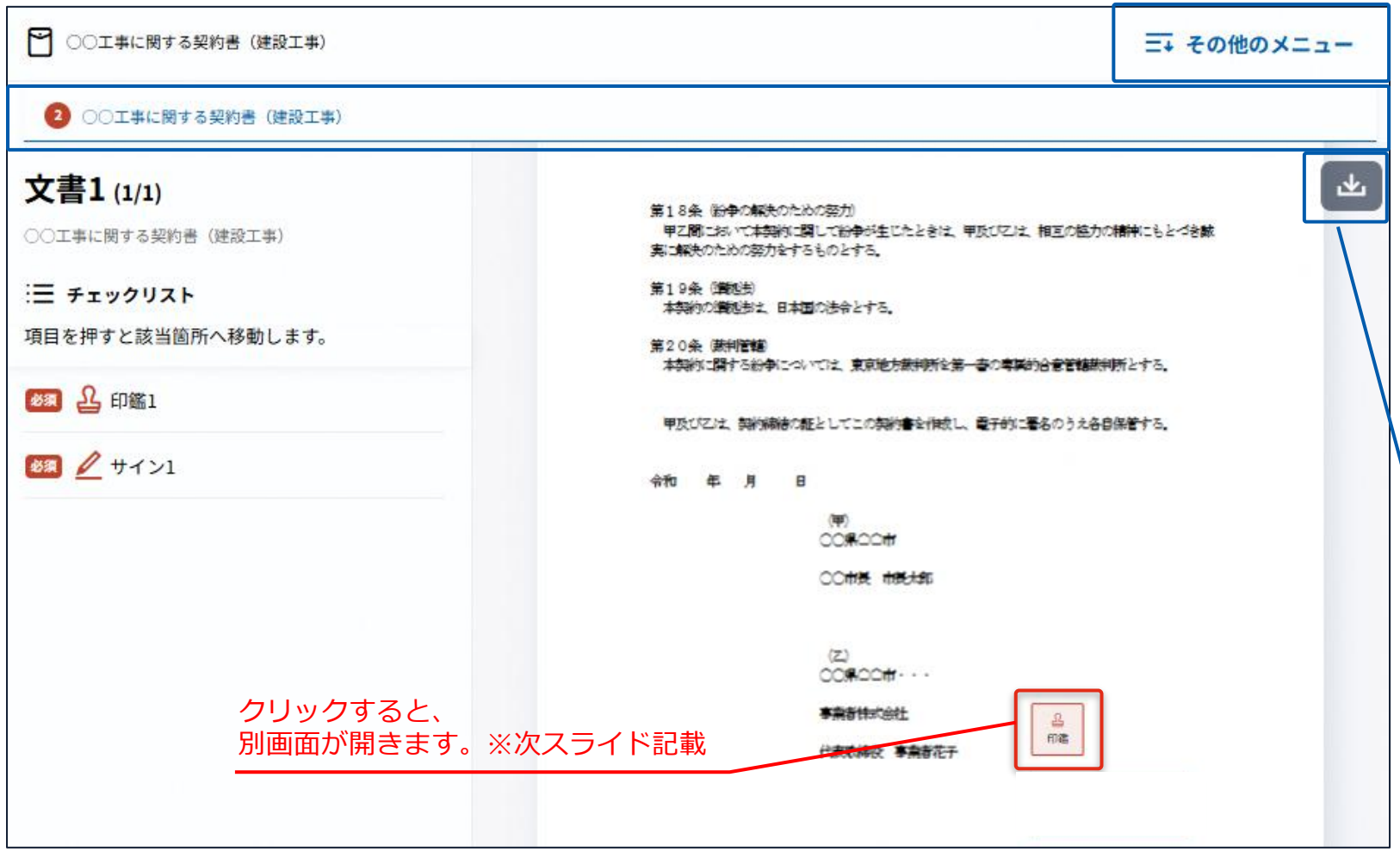
© GMO GlobalSign Holdings K.K.

step 3 契約内容を確認して署名

電子印鑑なら GMOサイン

契約内容を確認し、問題がなければ印影を設定し署名を完了させます。
※文書が複数ある場合は、上部のタブで切り替えてすべて確認すると、［完了する］をクリックできます。

上部タブから
文書を切り替え





その他メニューから署名辞退が可能です
※辞退すると、その時点までに署名した方へ、署名辞退の通知メールが送信されます

署名前の文書をダウンロード可能

クリックすると、
別画面が開きます。※次スライド記載

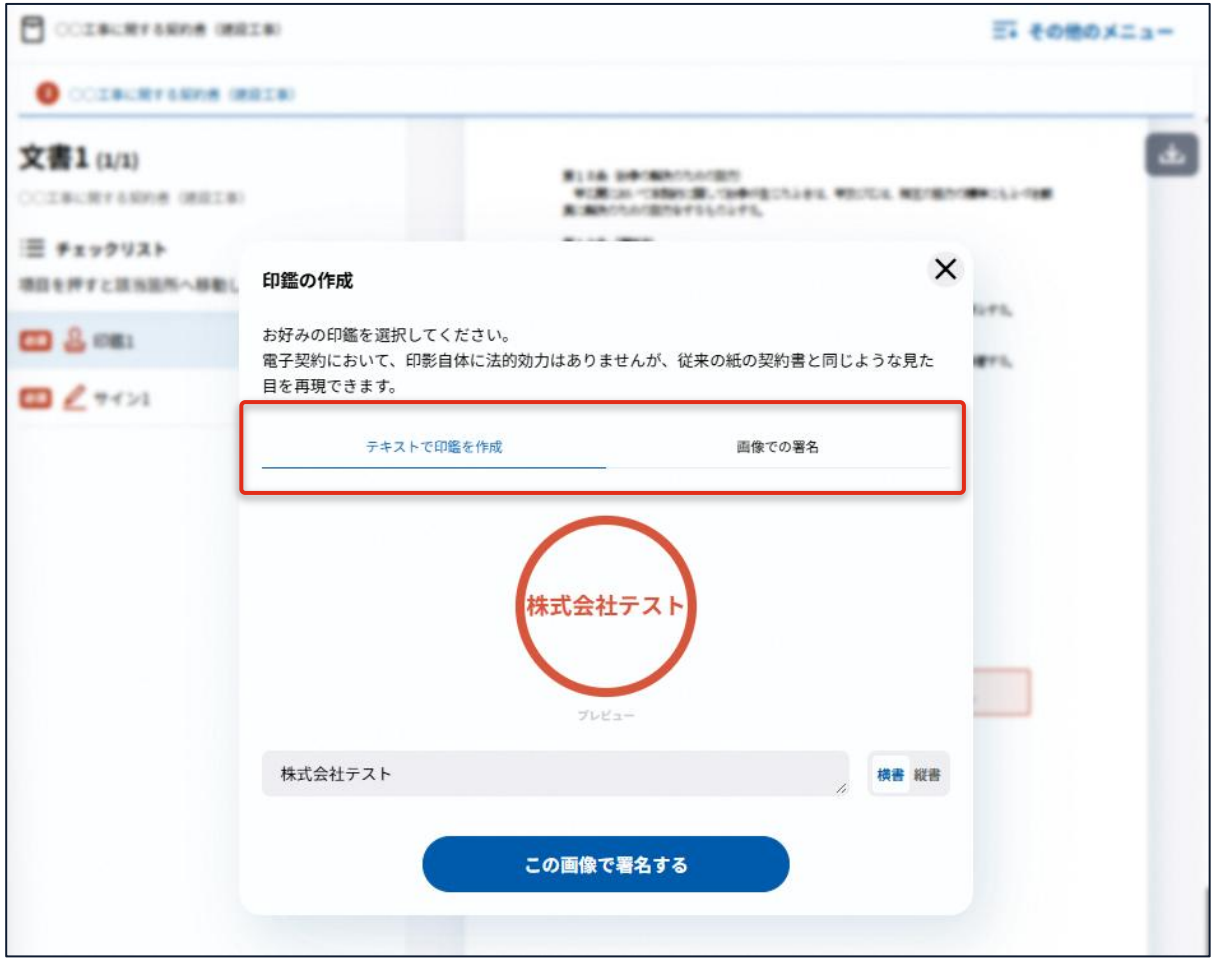
© GMO GlobalSign Holdings K.K.

step 3

契約内容を確認して署名

電子印鑑なら GMOサイン

「テキストで印鑑を作成」「画像での署名」いずれかを選択し印影を設定します。
※ 電子契約ではシステム上に電子署名データが記録されるため、印影自体に法的効力はございません。
そのため、どちらをご選択いただいても問題ございません。





テキストで印鑑を作成の場合

任意で入力していただいたものを印鑑もしくはサイン風に変換します。



画像での署名の場合

パソコンやスマートフォンに保存している画像ファイルをアップロードし、その画像で署名できます。

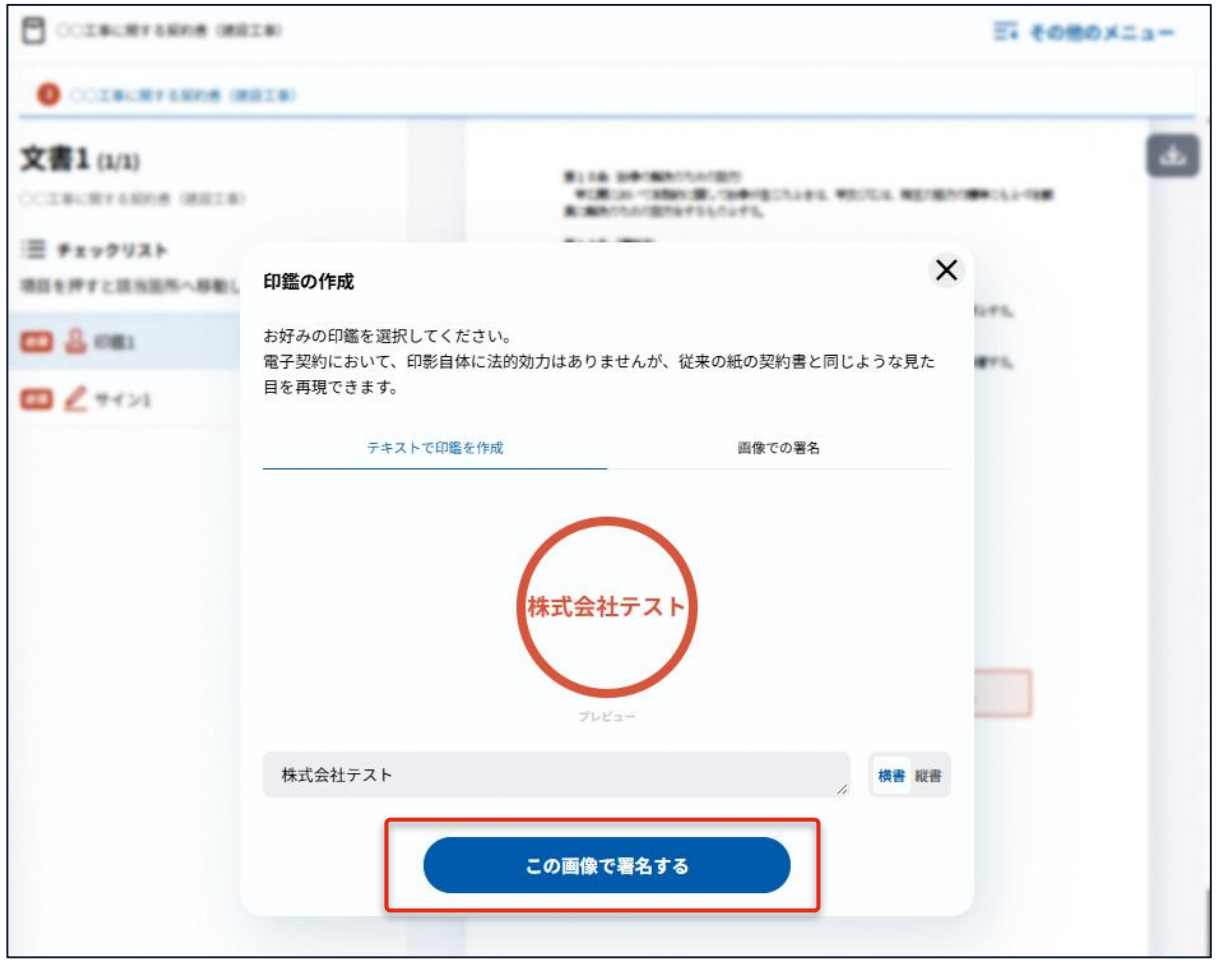
© GMO GlobalSign Holdings K.K.

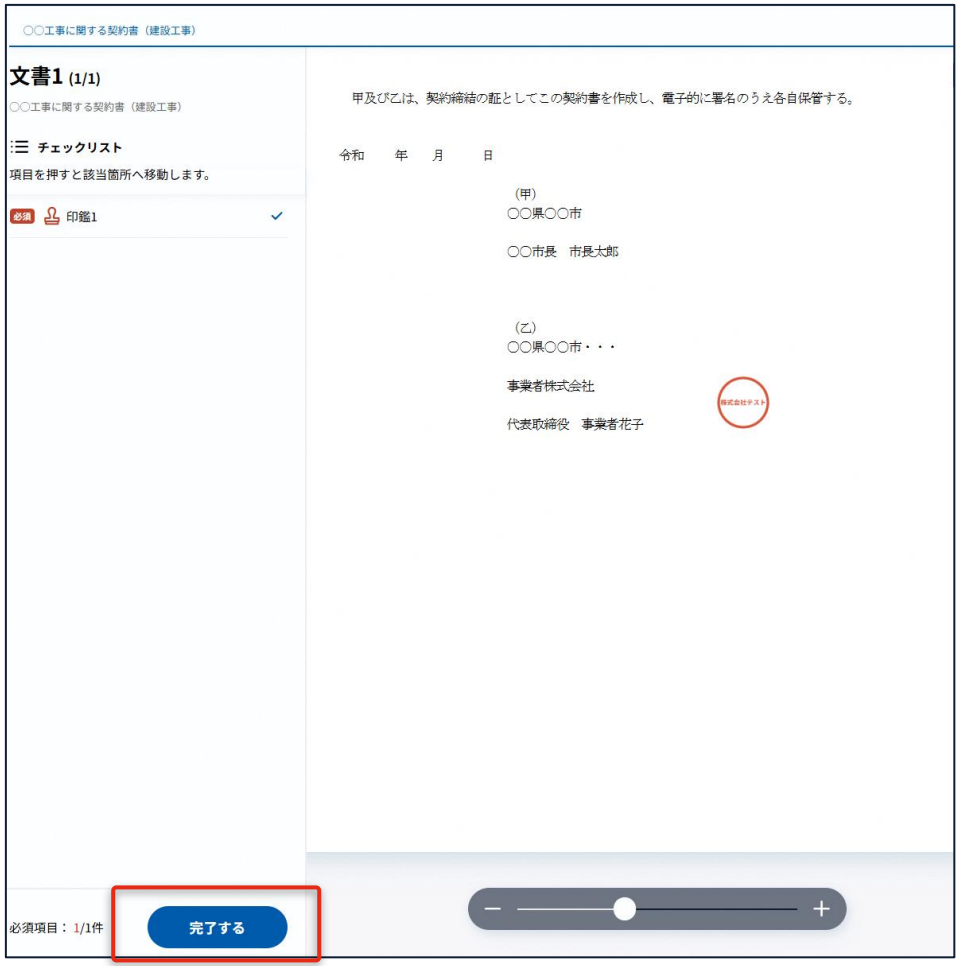
step 3

契約内容を確認して署名

電子印鑑なら GMOサイン

印影選択後「この画像で署名する」をクリックします。
作業が全て終わると「完了する」ボタンが選択可能になります。



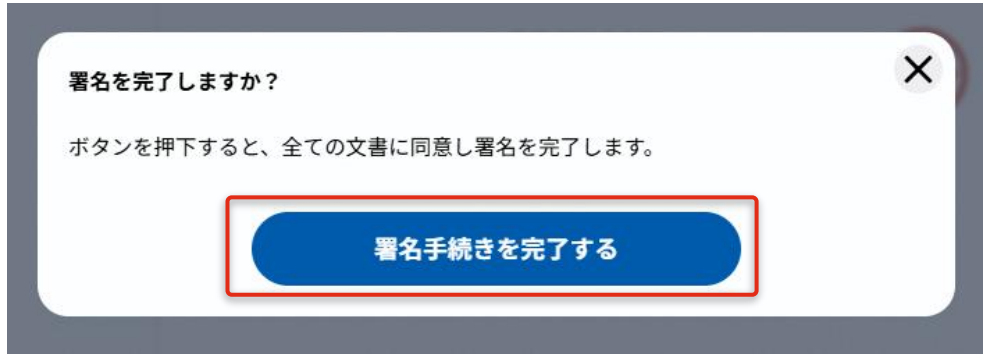


© GMO GlobalSign Holdings K.K.

step 3 契約内容を確認して署名

電子印鑑なら GMOサイン

「署名手続きを完了する」をクリックし、手続き完了メッセージが表示されれば署名完了です。





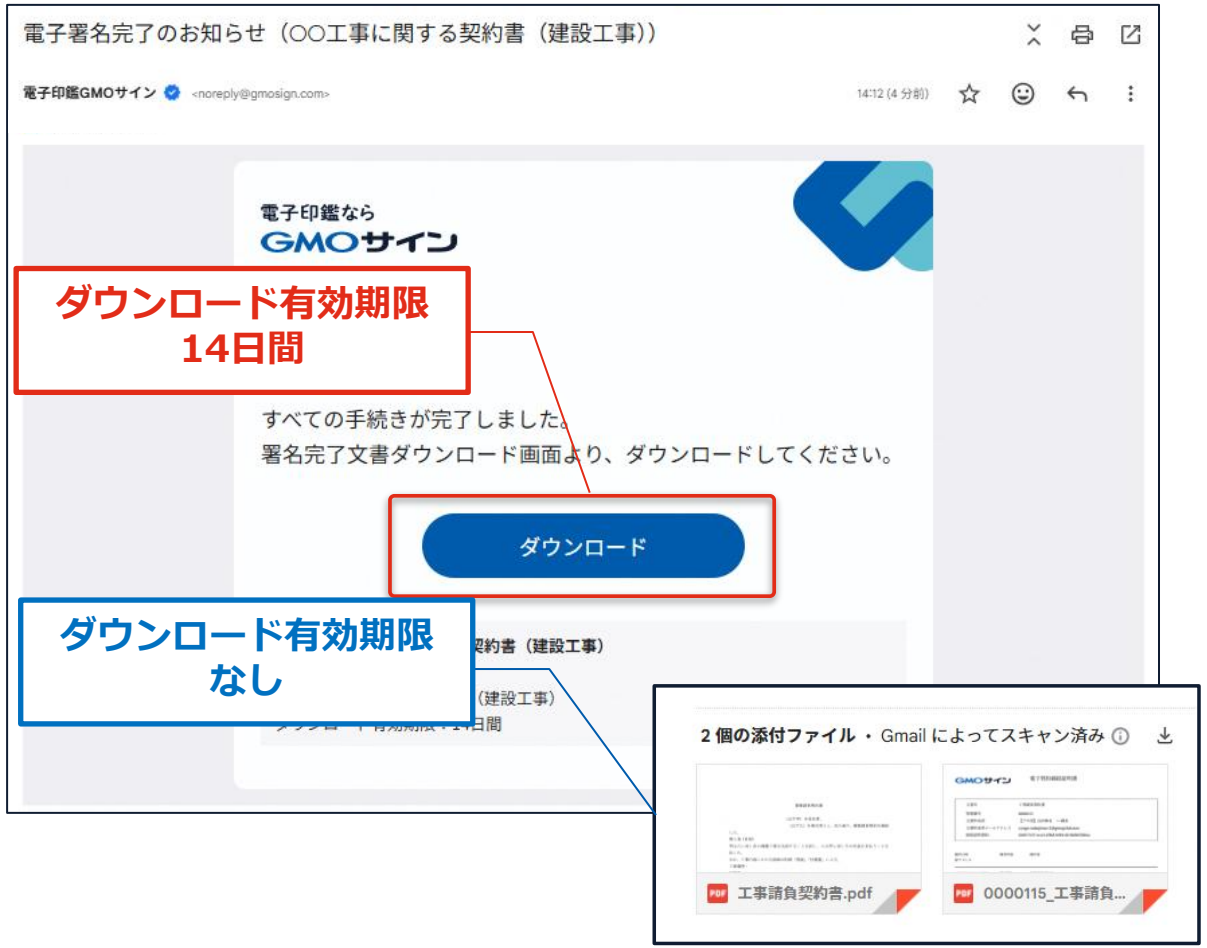
© GMO GlobalSign Holdings K.K.

step 4

署名完了メールを確認

電子印鑑なら GMOサイン

双方の署名完了後、「署名完了のお知らせ」メールが届きます。
［ダウンロード］またはメールの添付ファイルから文書をダウンロードすることが可能です。





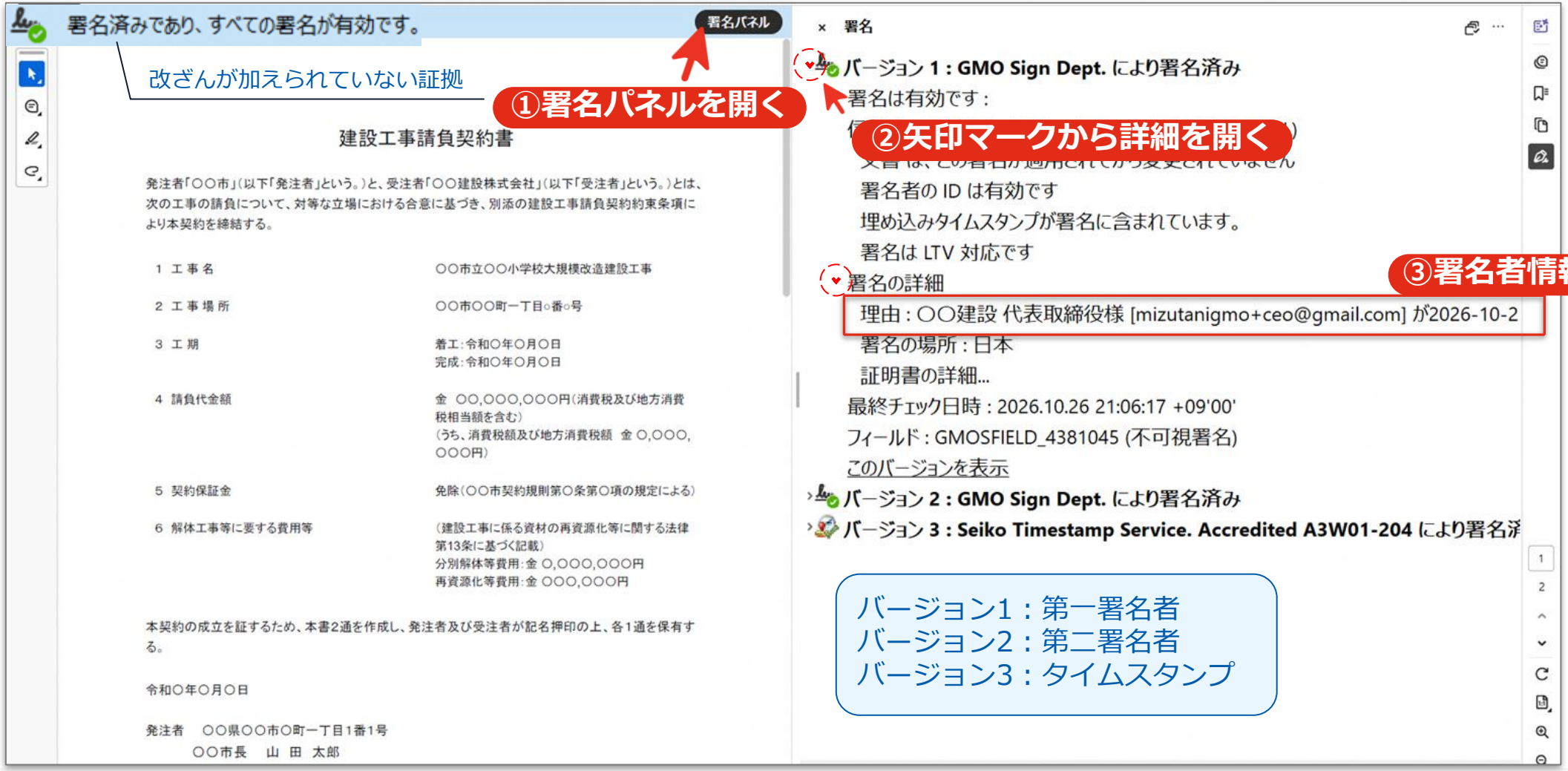
© GMO GlobalSign Holdings K.K.

step 5

文書の電子署名・タイムスタンプを確認する

電子印鑑なら GMOサイン

ダウンロードした文書をAdobe Acrobat Readerで開き、署名パネルをクリックします。
署名パネル内の詳細から電子署名・タイムスタンプを確認できます。（Adobe Acrobat Reader：**無料・アカウント作成不要**）



© GMO GlobalSign Holdings K.K.

署名済み文書の保管方法と
アカウント作成方法

電子帳簿保存法に対応した署名済み文書の保管方法

電子印鑑なら GMOサイン

面倒な規定作成やExcel台帳管理は不要！
GMOサインで保管するだけで電子帳簿保存法対応可能
電子帳簿保存法の各要件を満たす必要がありますが、「3大要件」はGMOサインで保管することで対応可能です。

1 検索性の確保

「取引年月日」「金額」「取引先」で即座に検索できる状態にすること。

✓ Excel手入力不要

受け取った文書も自動保存！日付・金額・取引先で即検索

GMOサインで保管しない場合：ファイル名のルール化やExcelなどで手入力の台帳を作成・維持管理する必要がある

2 真実性の確保（非改ざん性）

タイムスタンプ付与、または訂正・削除の履歴管理や事務処理規程を整備すること。

✓ 規定作成 不要

システム上、訂正・削除ができないため

GMOサインで保管しない場合：「事務処理規定」の作成・備え付けが必要（国税庁サンプルのダウンロードが可能）

3 見読性の確保

税務調査等の際に、ディスプレイやプリンタで速やかに出力できること。

✓ 標準機能で完了

Web画面上でいつでも高精細表示・印刷出力が可能

GMOサインで保管しない場合：ディスプレイ機能および出力用プリンターの備え付けが必要

アカウントの作成は任意です。アカウントがなくても電子契約をご利用いただけます。

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

step 1

署名完了後にアカウントを作成する

電子印鑑なら GMOサイン

署名完了後、［無料でGMOサインを利用する］をクリックし、届いた「アカウント発行のお知らせ」を確認。
ログインID・仮パスワードで初回ログインし、新しいパスワードを設定します。





© GMO GlobalSign Holdings K.K.

step 2

申し込みサイトからアカウントを作成する

電子印鑑なら GMOサイン

双方の署名完了日から30日以内に、**電子契約で使用した**メールアドレス・氏名で以下サイトから申し込み
https://secure.gmosign.com/freeRequestForm2/



© GMO GlobalSign Holdings K.K.

よくある質問

よくある質問

電子印鑑なら
GMOサイン

Q 電子契約は法的に問題ないのでしょうか。

電子契約サービス「電子印鑑GMOサイン」は、グレーゾーン解消制度にもとづく申請を行い、デジタル庁・法務省・財務省から「電子署名法第２条第１項に定める電子署名に該当し、**記名押印に代わるもの**として利用可能」とされています。

Q 原本のPDFファイルを複製(コピー)した場合、契約書としての効力はありますか。

原本と同一の電子署名とタイムスタンプを有している場合は、原本と同等の効力を有するものとして扱われます。

Q 原本のPDFファイルを印刷した場合の取り扱いはどうなりますか。

印刷物は原本の「写し」または「複製物」の扱いになります。紙面の見た目は同一でも、原本性は電子データに依存しますので、電子データは必ずクラウド内もしくはサーバー内に保管してください。

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

よくある質問

Q 電子契約の利用にあたり、ソフトウェアのインストールは必要ですか。

不要です。インターネット環境およびメールアドレスがあれば、普段お使いのPC・スマートフォンで利用可能です。

Q 電子契約の利用にあたり、加入や利用料の負担は必要ですか。

事業者側で電子契約サービスに加入・有償契約等する必要はありません。また利用料等の費用の負担もありません。

Q 電子契約書のPDFファイルを加工編集することは可能ですか。

ファイル名の変更のみ可能です。なお、締結済みのPDF文書内の編集を行うと、電子署名が失効し、改ざんされたとみなされるため法的効力は失われる可能性がありますので双方署名済み文書の内部を編集することはお控えください。

© GMO GlobalSign Holdings K.K.

お問い合わせ

お問い合わせ

電子印鑑なら GMOサイン

ヘルプセンターで解決しない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

ヘルプセンター

https://helpcenter.gmosign.com/hc/ja

操作方法やエラー・トラブルなど、よくある質問を掲載しています。

GMOサイン ヘルプセンター　検索

問題が発生した場合：エラー・トラブル

【署名時】エラー・トラブル一覧
https://gmo-agree.zendesk.com/hc/ja/articles/4402610850713

【送信時】エラー・トラブル一覧
https://gmo-agree.zendesk.com/hc/ja/articles/4402484696729

エラーメッセージ一覧と対処法
https://helpcenter.gmosign.com/hc/ja/articles/17029053830169

お問い合わせ

電話番号
03-6415-7444
（受付時間 平日10:00～18:00）

メールアドレス
support@cs.gmosign.com

お問い合わせフォーム
https://www.gmosign.com/form/

© GMO GlobalSign Holdings K.K.